

国語Ⅲ 「もしよろしかったら課題」

国語Ⅲ担当 小林美恵子

1 【読んでおきたい日本文学】の薦め

以下の作品はネット「**青空文庫**」で鑑賞できます。

ぜひ読んでみましょう。読みにくい人には、それぞれ朗読も用意されていますから、パソコン・スマホで視聴できます。耳で聞きながら読むと、楽に読めますよ。キーワードに作家名と作品名を入れて検索すれば、探せるはずです。

- ・ 森鷗外 『高瀬舟』(大正5)
- ・ 芥川龍之介 『蜜柑』(大正8)
- ・ 志賀直哉 『小僧の神様』(大正9)
- ・ 横光利一 『蠅』(大正12)(これは教科書にも載っています)
- ・ 谷崎潤一郎 『陰翳礼讃』(昭和8)
- ・ 太宰治 『トカトントン』(昭和22)

オプション(全員に取組みを義務づける課題ではないので、ムリという人は読み飛ばしてください)

A：書店員になったつもりで「この一冊がすごい！」の紹介文を書いてみよう。

どれか一つについて、

- ①あらすじ・概要をまとめる
- ②作家について、便覧やネットで調べてみる
- ③書かれた当時の時代背景を調べてみる
- ④ここが見どころ！というところを魅力的に紹介しよう。

など織り交ぜて、文章にまとめてみましょう。〈教員に提出する〉と思わずに、〈まだ読んだことのない人に勧める〉というスタンスで。

全体で1200字以上になっているものは、学校再開後、ぜひ提出してみてください。

原稿用紙に手書き、パソコン入力(文字数×行数を明示)いずれも可能。

B：いま人気の《朗読》に挑戦！

「書くのは無理」という人は、**朗読**も歓迎。自分の解釈を、読み方に反映させ、表現してみよう。この場合、単独朗読ばかりでなく、学校再開後に仲間とペアやトリオで朗読劇にしても。効果音を入れたり、BGMを流したり、イメージ画像のバックに音声を入れたり。データファイルで提出。

A・Bいずれも、成果を見せてくれれば努力点として国語Ⅲの成績に加算します。

提出の期限・スケジュールなどは学校再開後に改めてお知らせします。

2 テレビ・ラジオで国語の授業を受けてみよう

ネットで「**NHK高校講座**」(<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/>)を検索すると、「国語総合」「国語表現」「ベーシック国語」「現代文」など、国語に関する役立つ授業が紹介されています。

なかなか面白い！役に立つ！！短時間だから眠くならない！！

「現代文」 NHKラジオ第2放送 月・火 19:30～19:50 全34回
(放送終了ぶんはネットでいつでも視聴可)

「国語総合」 NHKラジオ第2放送 金・土 20:10～20:30 全34回
(前年度の再放送なので、ネットではいつでも視聴可)

「国語表現」 Eテレ 火 14:10～14:30 全16回
(前年度の再放送なので、ネットではいつでも視聴可)

「ベーシック国語」 Eテレ 火 14:00～14:10 全16回
(前年度の再放送なので、ネットではいつでも視聴可。4月21日放送分は「音読」。1の課題で「朗読」をしてみようという人にはおススメ。)